

JVA第14回全国ソフトバレーボールフェスティバル スポレク京都

開催要項

1. 主催 公益財団法人日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟
2. 後援 京都府 京都府教育委員会 公益財団法人京都府スポーツ協会
京都市 京都市教育委員会 公益財団法人京都市スポーツ協会
京都新聞 KBS京都 J:COM京都みやびじょん
3. 協力 名鉄観光サービス株式会社
株式会社クレーマージャパン
4. 主管 JVA第14回全国ソフトバレーボールフェスティバル スポレク京都 実行委員会
京都府バレーボール協会 京都府ソフトバレーボール連盟
5. オフィシャルボール 株式会社モルテン 株式会社ミカサ
6. 開催期日 2025年11月21日（金）～11月23日（日）

7. 日程

11月21日（金）		11月22日（土）		11月23日（日）	
15:30～16:00	受付	8:00～8:40	受付	8:00～8:30	受付
16:00～16:40	代表者会議	9:00～10:00	開会式	9:00	試合開始
16:50～17:30	審判クリニック	10:50	試合開始	～	（決勝リーグ戦）
		～	（予選リーグ戦）	13:00	試合終了予定
		16:00	試合終了予定	14:00～14:30	表彰・閉会式予定
		17:00～18:30	懇親会		

8. 会場
 - （1）代表者会議、審判クリニック、開・閉会式、試合会場
「島津アリーナ京都」（京都府立体育館）
〒603-8334 京都府京都市北区大將軍鷹司町 電話 075-462-9191
 - （2）懇親会会場
「島津アリーナ京都」（京都府立体育館 会議室2・3）
〒603-8334 京都府京都市北区大將軍鷹司町 電話 075-462-9191
9. 種目 スポレクの部：コート内の選手は、40歳以上の男女各1名と50歳以上の男女各1名であること。
10. 参加資格
 - （1）参加チームは、公益財団法人日本バレーボール協会登録管理システム（以下「JVA-MRS」という）への登録を完了していること。
 - （2）参加者（監督及び選手）は、参加チームの構成員として、JVA-MRSへの個人登録を完了していること。
 - （3）参加者のうち主審及び副審を担当する2名は、公益財団法人日本バレーボール協会（以下「日本バレーボール協会」という）公認のソフトバレーボールマスターリーダー（「名誉」を含む）、アクティブリーダー資格者（以下「リーダー資格者等」という）であること。
 - （4）選手は、チーム構成基準に適合していること。
11. 参加資格の審査
 - （1）参加申込みが行われたチームにあっては、参加資格について審査し、適正を欠く事項がある場合は、受付承認を行わない旨を都道府県ソフトバレーボール連盟に通知する。
 - （2）参加申込み後のエントリー変更で参加資格に適正を欠く事項が生じた場合は、受付を却下する。

12. チーム構成 (1) チームの構成は9名以内とし、監督（18歳以上で性別を問わない）1名、選手は40歳以上（1986年(昭和61年)4月1日以前に生まれた人）の男女各2名、50歳以上（1976年(昭和51年)4月1日以前に生まれた人）の男女各2名の計8名以内とする。
- (2) 選手の年齢は、2026年（令和8年）4月1日現在を基準とする。
- (3) チームは、フェスティバル期間中の不測の事態による没収・棄権を避け、すべてのチームが同じ条件下で試合ができ、さらに相互審判制の適正実施ができるよう、年齢構成を満たした選手6名以上のチーム構成で必ず参加すること。チーム構成はコート内の規定選手との交代が可能なように男女各3名以上で、できれば高年齢区分の選手に男女各2名が望ましい。なお、選手5名以下での参加は認められないので注意すること。
- (4) チーム構成は代表者会議終了後の変更届提出をもって最終有効登録とする。これ以降の変更は認めない。
13. 競技規則 (1) 日本バレーボール協会制定の「2025年度版ソフトバレーボール競技規則」及び本フェスティバル「開催要項」の特別規則を適用する。
- (2) 選手のユニフォーム（上下）は、「競技運営のてびき（選手のユニフォーム：P39）」に示すユニフォームを着用しなければならない。（※但し実行委員会が認めた場合はこの限りではない。）
1～99の番号は背部中央と胸部の範囲に示す位置とする。
なお、ユニフォームが基準に合わない場合は、ゲームベストを各チームで準備し着用すること。
監督は監督マークを左胸に、またチームキャプテンはキャプテンマークまたは「腕章」を各チームで準備し付けること。
- (3) コート内では、常に40歳以上の年齢区分に登録した男女各1名と50歳以上の年齢区分に登録した男女各1名の4名でプレーしなければならない。
- (4) 40歳以上の年齢区分に登録される50歳以上の選手は、フェスティバル期間中50歳以上の年齢区分の構成員に変更することはできない。
- (5) 開催地特別規則を設ける場合は、事前にJVA-MRSを通じて代表者に連絡し、代表者会議で説明する。
14. 参加チーム数 (1) 参加チーム数は48チームを基本とし、次の方法により選定する。
- ① 都道府県ソフトバレーボール連盟（開催地を除く）が、推薦する各1チームで46チーム。
- ② 京都府ソフトバレーボール連盟及び開催地が推薦するチームで2チーム。
- (2) 不参加の都道府県が生じた場合及び基準の数に不足が生じた場合は、参加が可能な都道府県のうち個人登録制度の実績のある連盟から優先して補充し、その後、大会実行委員会において調整する。
15. 競技方法 (1) 試合はすべて3セットマッチで行い、競技方法は次のとおりとする。
- ① 第1日目は、参加48チームを4チームずつ12組に分け、4チームによる組別リーグ戦を行い、続いて順位別で3チームによる順位別リーグ戦を行う。（5試合/チーム）
- ② 第2日目は、順位別リーグ戦の成績をもとに、順位別の4チームによる決勝リーグ戦を行う。（3試合/チーム）
- ③ 競技方法に変更が生じた場合は、事前にJVA-MRSを通じて代表者に連絡し、代表者会議で説明する。
- (2) 予選リーグ戦及び決勝リーグ戦の順位の決定方法は次のとおりとする。
- ① 採点法により点数の高い順に決定する。
（勝者2点、敗者1点、棄権または没収0点）
- ② 採点法の点数が同じ場合は、セット率、ポイント率の順で決定する。
- ③ ポイント率も同じ場合は、対戦結果の勝者を上位とする。
- ④ 上記①から③で順位が決定しない場合は、抽選とする。

(3) 試合の運営は、主審、副審、線審、点示員及び記録員のすべてを参加チームが担当する。このうち主審及び副審は、「リーダー資格者等」がワッペンを胸部中央に付けて担当すること。(主審、副審は笛「長・短」を持参すること。)
※電子ホイッスル不可

(4) 試合の進行は、追い込み方式とする。

(5) 組合せの抽選は、大会実行委員会において厳正に行う。

16. 使用球 (1) ボールはゴム製で、重さ 200～220 g、円周 77～79 cmの日本バレーボール協会検定のソフトバレーボールを使用する。なお、色については規定しない。
(2) 第1日目は(株)ミカサ製、第2日目は(株)モルテン製を使用する。

17. 代表者会議 (1) 日時 2025年11月21日(金) 16時00分～16時40分
(2) 場所 「島津アリーナ京都」(京都府立体育館) 会議室2
(3) 参集範囲 各チームの代表者1名は必ず参加のこと。

18. 審判クリニック (1) 日時 2025年11月21日(金) 16時50分～17時30分
(2) 場所 「島津アリーナ京都」(京都府立体育館) 第2競技場
(3) 参集範囲 各チームの主審及び副審を担当する2名は必ず参加のこと。

19. 開会式 (1) 日時 2025年11月22日(土) 9時00分～10時00分
(2) 場所 「島津アリーナ京都」(京都府立体育館) 第1競技場
(3) 参集範囲 原則として全員がスポーツウェアまたはユニフォームを着用して参加すること。

20. 表彰・閉会式 (1) 日時 2025年11月23日(日) 14時00分(予定)
(2) 場所 「島津アリーナ京都」(京都府立体育館) 第1競技場
(3) 参集範囲 すべてのチームを表彰する。参加チームは全員が参加すること。

21. 懇親会 (1) 日時 2025年11月22日(土) 17時00分～(予定)
(2) 場所 「島津アリーナ京都」(京都府立体育館) 会議室2・3
(3) 会費 2,500円/人 又は12,000/チーム(予定)
(4) 申込方法 参加チームにJVA-MRSを通じて別途案内する。

22. 参加料 (1) 1チーム 10,000円とする。
ただし、参加申込後の棄権については返金しない。
(2) 大会参加料は、申込み受付後に京都府ソフトバレーボール連盟から代表者宛てに「請求書」を送付するので、懇親会費と併せて指定された期日までに下記の[指定口座]に「チーム名」を入れて振込むこと。ただし、振込手数料は参加チームの負担とする。

[指定口座]

京都銀行(0158) 銀閣寺支店(141)

京都府ソフトバレーボール連盟 理事 近野隆夫

口座番号 3359561

口座名 キョウトフソフトバレーボール レンメイ リジ チカノタカオ

23. 申込方法 (1) 参加申し込みは、JVA-MRSの「チーム管理」タブの「チーム一覧」より「大会申込」を選択し、チーム名、監督、選手、リーダー資格者等必要事項を入力して申し込むこと。(参加申込書の添付は不要)
大会申し込み後は、JVA-MRSで変更開始日を通知するまでは変更できないので入力には留意すること。
なお、入力手順はJVA-MRSの「大会関係資料」よりダウンロードした「全国大会申込みガイド」「監督の大会登録ガイド」を参照すること。

(2) エントリー変更は次の手順で行うこと。

- ① エントリーの変更は、全チーム申し込み後に変更開始日をJVA-MRSでメール通知する。変更は大会7日前(2025年11月14日(金))までにJVA-MRSで変更入力を行うこと。エントリーの変更入力日より大会プログラム編集に間に合わない場合は、当初登録時のメンバー掲載になることもある。
- ② すべてのチームは、最終のエントリー変更届を代表者会議終了後速やかに競技委員長に提出すること。
JVA-MRSで変更済もしくは変更なしの場合は「☒無」を、変更締切日(大会7日前)以降に変更する場合は「☒有」を入れて提出すること。
なお、エントリー変更届のエクセル様式は、上記JVA-MRSの「大会関係資料」よりダウンロードして使用すること。
- ③ JVA-MRSのエントリー変更締切後に追加の個人登録をした者をエントリー変更で参加させる場合は、「チーム加入選手一覧」を提出すること。

24. 申込締切日 2025年8月31日(日) 期日厳守のこと。

25. 宿泊・昼食
弁当の斡旋
- (1) 大会期間中の宿泊及び交通チケットの斡旋は行わないので、各チームで手配すること。
 - (2) 名鉄観光サービス株式会社を通じて手配する場合は、各チームで下記の「宿泊問合せ先」へ問い合わせること。

「宿泊問合せ先」

〒600-8492 京都府京都市下京区月鉾町62 住友生命京都ビル6階
名鉄観光サービス株式会社 京都支店
JVA 第14回全国ソフトバレーボールフェスティバル
スポレク京都デスク 担当 山田
[TEL] 075-255-2211 [FAX] 075-255-8511
[E-mail] suporeku.kyoto.mice@mwt.co.jp

- (3) 昼食弁当は「京都太秦 穂久彩 HOKUSA I」を斡旋する。
- (4) 参加チームにJVA-MRSを通じて弁当斡旋案内書を送るので、案内書に記載の方法で申し込むこと。

26. 経費の負担
- (1) 本大会の参加に係る経費は、すべて参加チームの負担とする。
 - (2) 地震、風水害等の自然災害及び感染症・伝染病等により大会が中止された場合、主催者は参加チームのチーム旅費ならびに宿泊費の補償はしない。

27. その他
- (1) 大会の開催に当たっては安全・安心なフェスティバルの運営に努めるが、参加者の健康管理については、本人の責任において行うこと。
 - (2) 大会期間中の参加者の負傷については、応急手当を行うが、それ以外は一切の責任を負わない。なお、参加者は各自「マイナ保険証」または「健康保険証」を持参すること。
 - (3) 実行委員会において傷害保険に加入する。(死亡時500万円、負傷時の通院1日2,000円、入院1日3,000円、60日を限度)
 - (4) 開催要項記載内容に変更が生じた場合は、JVA-MRSを通じて連絡する。
 - (5) この事業は公益財団法人スポーツ安全協会のスポーツ活動等普及奨励助成事業の助成を受けています。

28. 問合せ先

〒615-0936
京都府京都市右京区梅津林口町15-151
JVA第14回全国ソフトバレーボールフェスティバル スポレク京都 実行委員会
京都府ソフトバレーボール連盟 理事長 中川 幸治
[携帯] 090-5367-0586
[FAX] 075-881-5012
[E-mail] suporeku.kyoto.s.v.f@gmail.com